

### 腸管出血性大腸菌感染症

2015年28週に17例の届出があり、2015年1～28週の累計は62例となった。28週には柏市保健所管内で発生した集団発生の届出が含まれている<sup>1)</sup>。

2015年1～28週に届出された62例の発生状況は次のとおりだった。

性別では、男性31例(50.0%)、女性31例(50.0%)だった。

年齢群別では、10代が16例(25.8%)で最も多かった。

類型別では、患者52例(83.9%)、無症状病原体保有者10例(16.1%)だった。

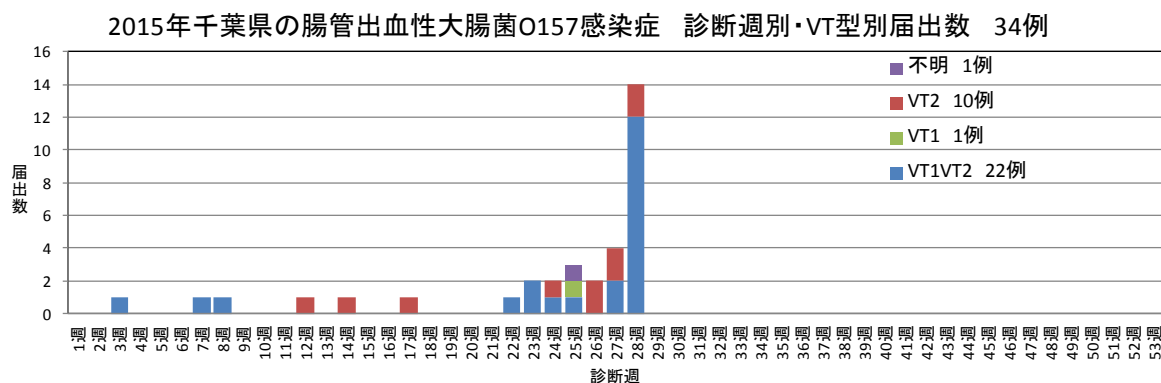
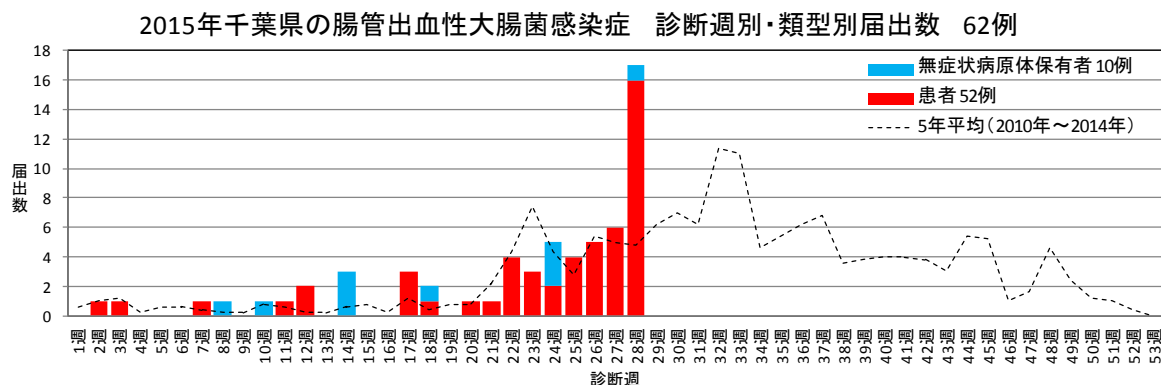
患者52例の症状等は、腹痛40例(76.9%)、水様性下痢38例(73.1%)、血便20例(38.5%)、発熱12例(23.1%)、嘔吐12例(23.1%)で、溶血性尿毒症症候群(HUS)は報告がなかった(複数報告あり)。

O血清群別では、O157が34例(54.8%)、不明が11例(17.7%)、O111が6例(9.7%)、O121が3例(4.8%)、O26が2例(3.2%)、O91が2例(3.2%)、O5が1例(1.6%)、O103が1例(1.6%)、O113が1例(1.6%)、O115が1例(1.6%)だった。

#### 資料

1) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について(平成27年7月8日発表)

URL: <http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/020300/p024034.html>



過去の発生状況は千葉県感染症情報センターホームページをご参照ください。